

be

on Sunday

2006.4.9

- Wonder in life
- ぶらりネット
- スポーツ・ラボ
- ののちゃんのDo科学
- 今さら聞けない
- 技あり
- とれんどサーチ
- 奇想遺産
- バックナンバー



## 花や木 撮ってメールで質問

春らんまんである。花が咲き、新緑は輝く。その植物の名前がわかっただけでもっと楽しい。これまでならポケット図鑑を持って、という話になるのだが、いまは携帯電話があればいい。

携帯電話付属のカメラで、興味がわいた花や木の写真を撮って、携帯専用サイトのはなせんせ (<http://abocj.jp>) の電子掲示板に投稿すれば、名前を教えてくれる。



最初の接続のときにニックネームなどを登録し、あとは無料で利用できる。植物になじみがなくても手軽に使える。植物の専門家たちが質問を見て、簡単な場合はすぐに、悩むようなケースでも2、3日で必ず答えが返ってくる。

投稿者は写真だけでなく、見つけた場所や季節、野生か園芸植物か、生育環境などの情報も書き込む。

「チューリップの仲間だと思んですけど……」などのコメントもつけていい。

こうした情報を総合的に判断すれば、画像が小さくても何の花や木なのか、専門家にはわかるという。素人が植物図鑑をめくっても、あれかこれか迷いがち。携帯電話の向こうの専門家の方が安心感がある。

名前がわかれば巨大なデータベースが使える。野生植物約5000種、鉢物、観葉、花壇苗など市販の植物約1万5000種の計2万が網羅されている。

たとえば、ヤマザクラで検索してみると、花などの写真が15枚=写真、シーボルトコレクションに収録された植物画もある。分布情報や育て方も書いてある。白山桜とも呼ばれ、吉野山が名所、ということまでわかる。

昨年6月にスタート、登録者は3300人。運営主体は、特定非営利活動法人・栽培植物分類名称研究所(理事長、大場秀章東京大総合研究博物館前教授)。植物学、園芸、造園の専門家が支えている。

事務局長の森弦一さんは植物や自然史などが得意な編集者。「植物も友

b-business  
e-entertainment

☒ ご意見はこちらへ

達と同じです。正確な名前で呼んで親しんでほしいんです」と話す。(平子義紀)



[このページのトップに戻る](#)

[asahi.comトップ](#) | [社会](#) | [スポーツ](#) | [ビジネス](#) | [暮らし](#) | [政治](#) | [国際](#) | [文化・芸能](#) | [ENGLISH](#) | [マイタウン](#)

[ニュースの詳細は朝日新聞紙面で。》インターネットで購読申し込み](#)

asahi.comに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。  
| [朝日新聞社から](#) | [サイトポリシー](#) | [個人情報](#) | [著作権](#) | [リンク](#) | [お問い合わせ](#)・[ヘルプ](#) |

Copyright 2006 The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.